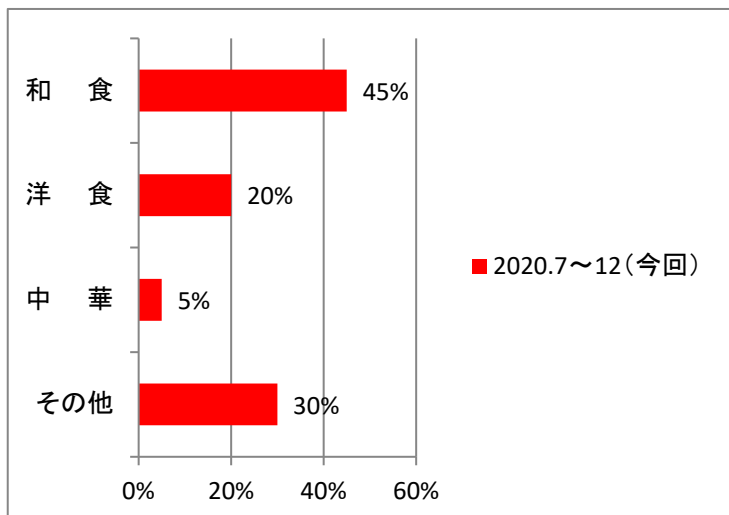


# 【 2021年1月実施 景況調査アンケート集計結果 】

## ◆◆ 飲食業 ◆◆

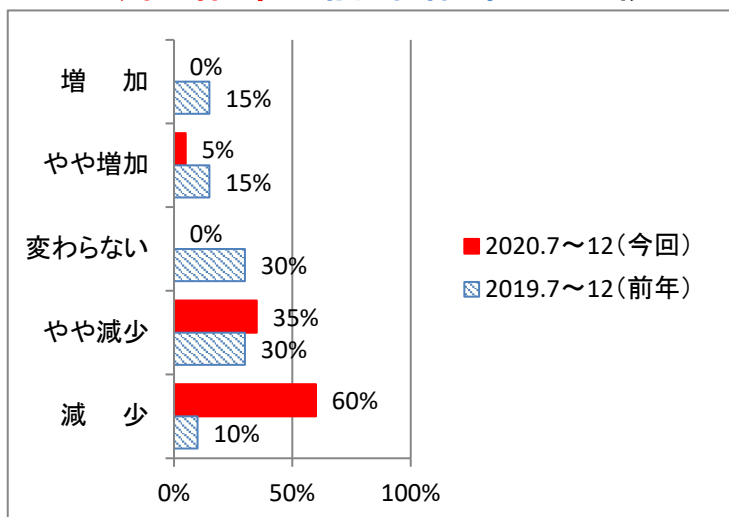
### 【 分類別 】



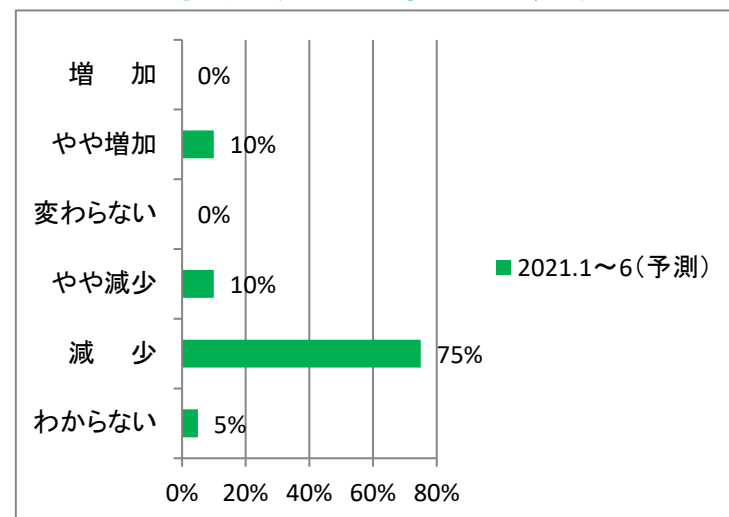
和食45%、洋食20%、中華5%、その他(喫茶店・スナック等)30%

### 【 売上 】

#### 今回結果と前年結果の比較



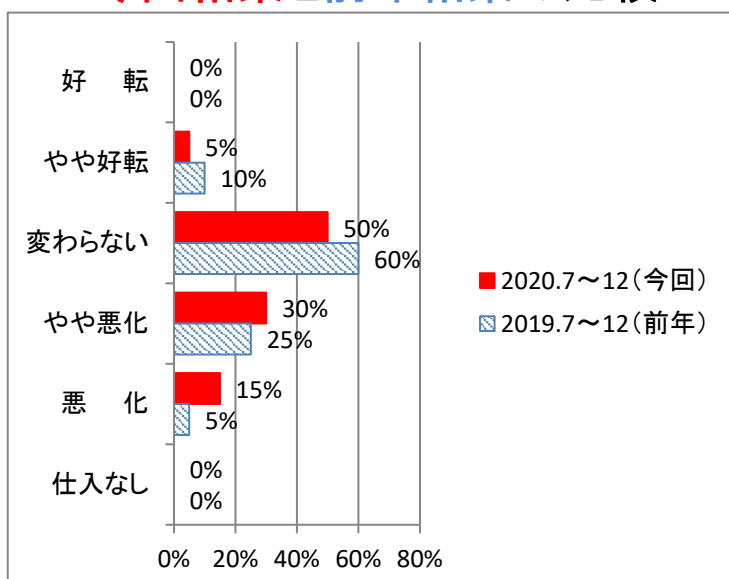
#### 予測(2021年1~6月)



「やや減少」が35%、「減少」が60%に増えている。「やや減少」「減少」で全体の95%を占めている。

### 【 仕入 】

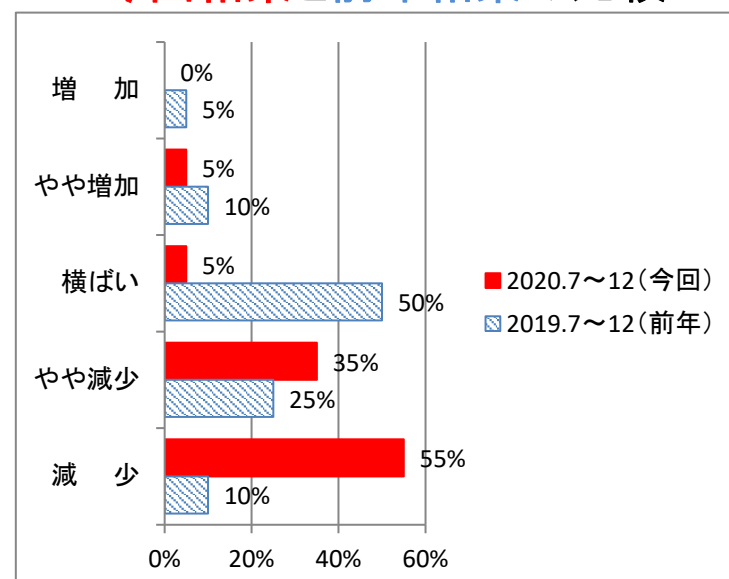
#### 今回結果と前年結果の比較



「変わらない」が50%と半数を占めているが、「やや悪化」が30%、「悪化」が15%に増えている。

### 【 利益 】

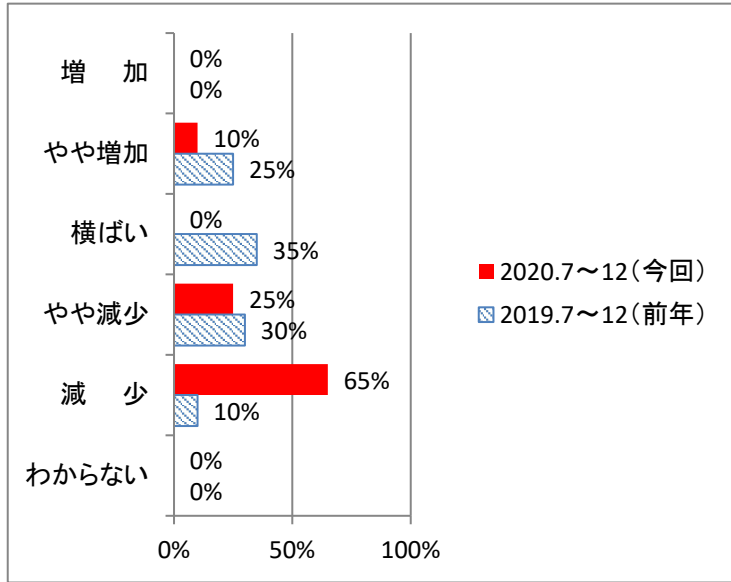
#### 今回結果と前年結果の比較



「やや減少」で35%、「減少」が55%に増えている。「やや減少」「減少」で全体の90%を占めている。

## 【客数】

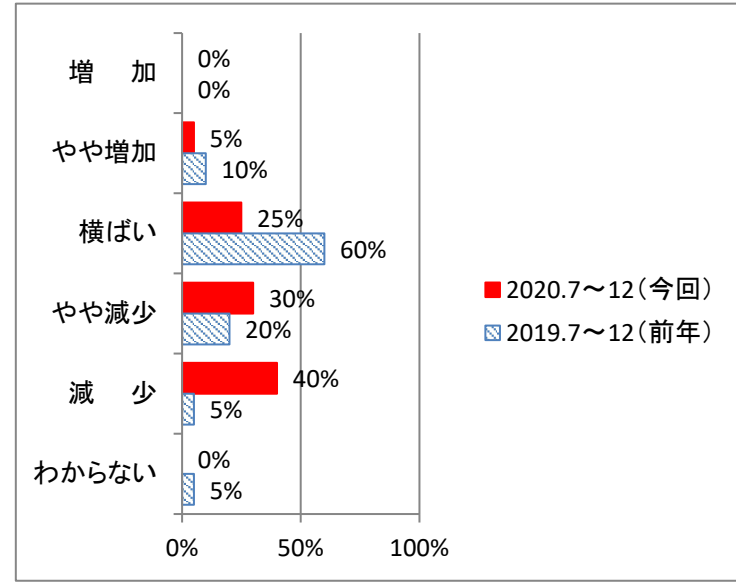
### 今回結果と前年結果の比較



「減少」が65%まで大きく増えている。  
「やや減少」「減少」で全体の90%を占めている。

## 【客単価】

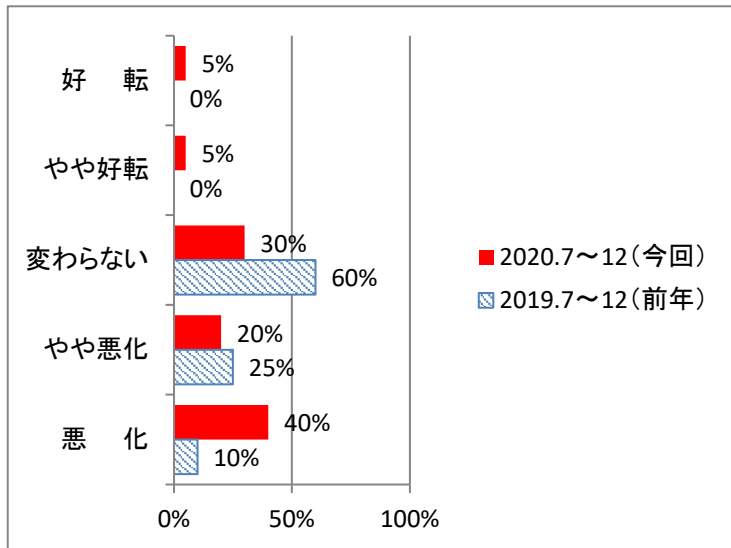
### 今回結果と前年結果の比較



「やや減少」で35%、「減少」が55%に増えている。  
「やや減少」「減少」で全体の90%を占めている。

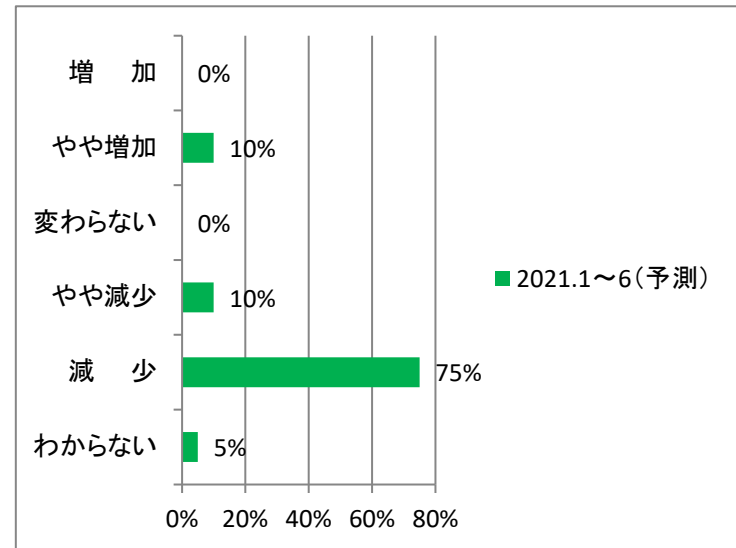
## 【資金繰り】

### 今回結果と前年結果の比較



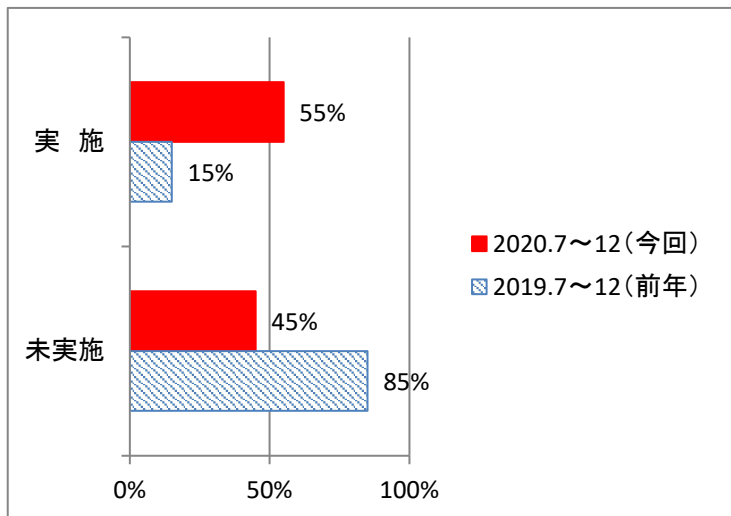
「悪化」が40%まで大きく増えている。「やや減少」「減少」で全体の60%を占めている。

### 予測(2021年1~6月)



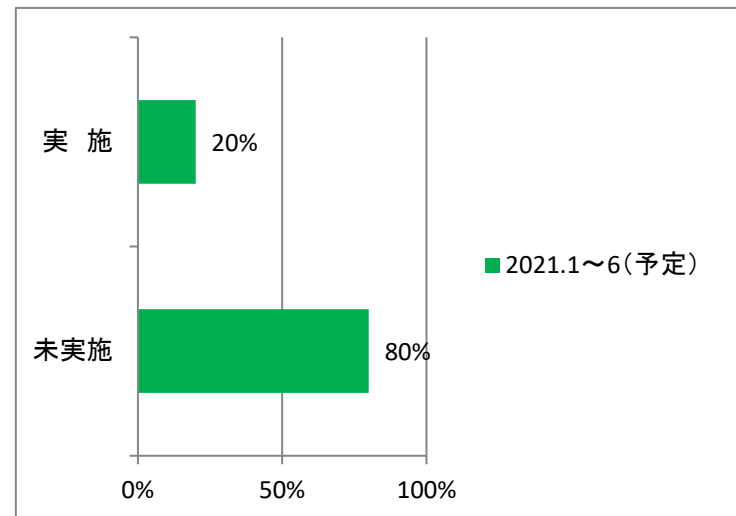
## 【設備投資】

### 今回結果と前年結果の比較



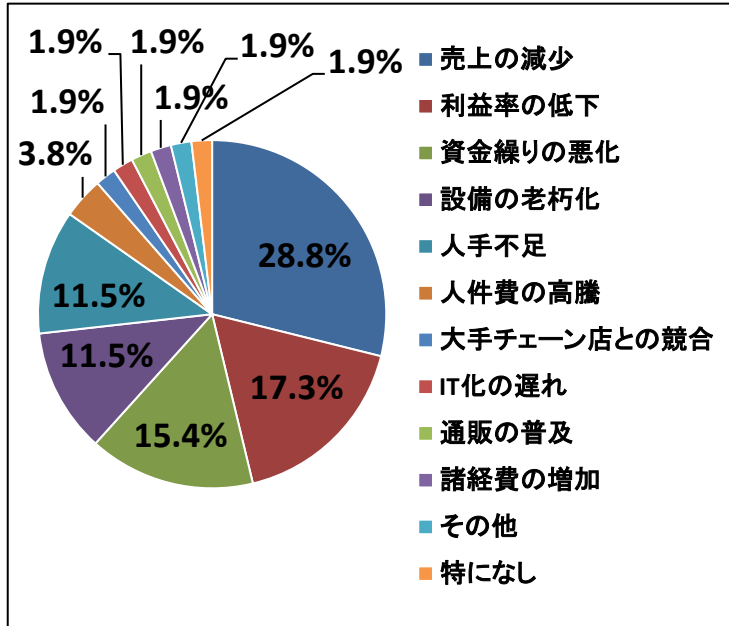
55%の事業所が設備投資を行っている。今後も20%の事業所が設備投資を予定している。

### 予定(2021年1~6月)



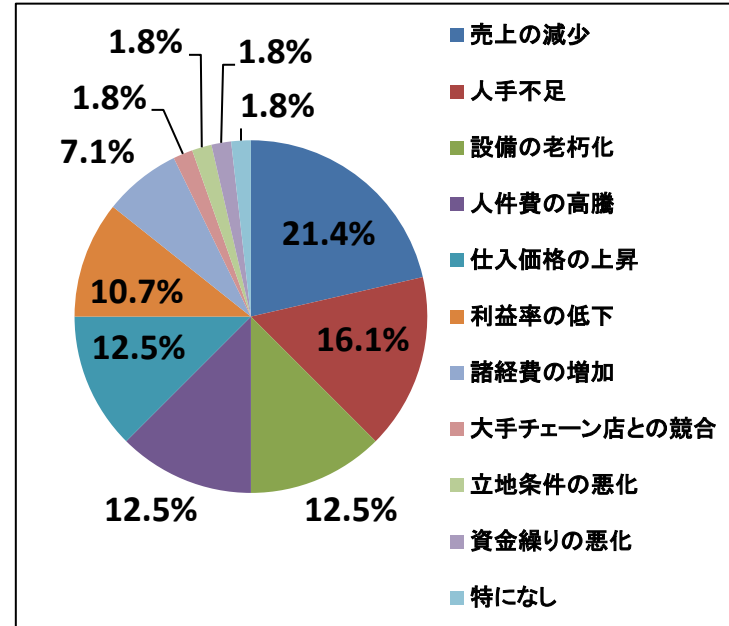
## 《 経営課題 》

今回(2020年7~12月)



売上の減少	利益率の低下	資金繰りの悪化	設備の老朽化
28.8%	17.3%	15.4%	11.5%
人手不足	人件費の高騰	大手チェーン店との競合	IT化の遅れ
11.5%	9.4%	3.8%	1.9%
通販の普及	諸経費の増加	その他	特になし
1.9%	1.9%	1.9%	1.9%

前年(2019年7~12月)



売上の減少	人手不足	設備の老朽化	人件費の高騰
21.4%	16.1%	12.5%	12.5%
仕入価格の上昇	利益率の低下	諸経費の増加	大手チェーン店との競合
10.7%	7.1%	1.8%	1.8%
立地条件の悪化	資金繰りの悪化	特になし	
1.8%	1.8%	1.8%	

経営課題で一番多く挙げられたのが「売上の減少」で28.8%、続いて「利益率の低下」で17.3%、「資金繰りの悪化」で15.4%という結果であった。